

教育課程等の概要																
(システム情報科学府 情報理工学専攻 修士課程)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
コア科目	情報セキュリティ分野	暗号と情報セキュリティ特論 *	1前①	2		○			2						オムニバス	
		情報ネットワーク特論 *	1後④	2		○			1	1					オムニバス	
		機械学習工学特論 *	1前②	2		○			1	1						
		コンピュータシステム・アーキテクチャ特論 *	1前①	2		○			1							
		プログラム設計論特論 *	1前②	2		○				3					オムニバス	
		小計 (5科目)	—	0	10	0	—	—	5	5	0	0	0			
	データサイエンス分野	計算論Ⅰ *	1・2前①	1		○			1							
		計算論Ⅱ *	1・2前②	1		○			1							
		グラフ理論・組み合わせ論Ⅰ *	1・2後③	1		○			1							
		グラフ理論・組み合わせ論Ⅱ *	1・2後④	1		○			1							
		アルゴリズムとデータ構造Ⅰ *	1・2前①	1		○				1						
		アルゴリズムとデータ構造Ⅱ *	1・2前②	1		○				1						
		情報論的学習理論Ⅰ *	1・2前①	1		○			1							
		情報論的学習理論Ⅱ *	1・2前②	1		○			1							
		データマイニング特論Ⅰ *	1・2前①	1		○			1							
	データマイニング特論Ⅱ *	1・2前②	1		○			1								
		小計 (10科目)	—	0	10	0	—	—	4	1	0	0	0			
	AI・ロボティクス分野	ヒューマンインタフェースⅠ *	1後③	1		○									兼1	
		ヒューマンインタフェースⅡ *	1後④	1		○									兼1	
自然言語処理Ⅰ *		1前①	1		○									兼1		
自然言語処理Ⅱ *		1前②	1		○									兼1		
ロボティクスⅠ *		1後③	1		○			1								
ロボティクスⅡ *		1後④	1		○			1								
ゲーム理論Ⅰ *		1前①	1		○			1								
ゲーム理論Ⅱ *		1前②	1		○			1								
パターン認識 *		1前②	2		○			1								
	小計 (9科目)	—	0	10	0	—	—	3	0	0	0	0	兼2			
	小計 (24科目)	—	0	30	0	—	—	12	6	0	0	0	兼2			
アドバンスト科目	情報アーキテクチャ・セキュリティ分野	プロジェクトマネジメント特論 *	1後④	2		○			1							
		量子計算機科学技術特論Ⅰ *	1後③	1		○			1							
		量子計算機科学技術特論Ⅱ *	1後④	1		○			1							
		情報システムセキュリティ演習Ⅰ *	1前①	1			○		1							
		情報システムセキュリティ演習Ⅱ *	1後③	1			○		1							
		セキュリティエンジニアリング演習 *	1前②	2			○		2	1					オムニバス	
		システムLSⅠ設計支援特論Ⅰ *	1後③	1		○				1						
		システムLSⅠ設計支援特論Ⅱ *	1後④	1		○				1						
		グローバル情報通信技術特論Ⅰ *	1後③	1		○				1						
		グローバル情報通信技術特論Ⅱ *	1後④	1		○				1						
		ソフトウェアプロセス特論 *	1前①	2		○				1					兼1	オムニバス
		組込みシステム特論 *	1前②	2		○				1					兼3	オムニバス
		組込みシステム演習 *	1前①	2			○			1						
		デジタル通信特論 *	1後③	2		○				1						
		計算機シミュレーション特論Ⅰ *	1後③	1		○									兼1	
		計算機シミュレーション特論Ⅱ *	1後④	1		○									兼1	
		情報数値解析Ⅰ *	1後③	1		○									兼1	
情報数値解析Ⅱ *	1後④	1		○									兼1			
プログラミング言語特論Ⅰ *	1後③	1		○									兼1			
プログラミング言語特論Ⅱ *	1後④	1		○									兼1			
	小計 (20科目)	—	0	26	0	—	—	4	6	0	0	0	兼7			

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
情報 デ バ イ ス ・ シ ス テ ム 分 野	スマートシステム工学特論Ⅰ	*	1後③	1		○									兼2	オムニバス	
	スマートシステム工学特論Ⅱ	*	1後④	1		○									兼2	オムニバス	
	電磁エネルギー応用特論Ⅰ	*	1後③	1		○									兼1		
	電磁エネルギー応用特論Ⅱ	*	1後④	1		○									兼1		
	電気エネルギー応用特論Ⅰ	*	1後③	1		○									兼1		
	電気エネルギー応用特論Ⅱ	*	1後④	1		○									兼1		
	凸最適化に基づく制御系設計理論Ⅰ	*	1後③	1		○									兼1		
	凸最適化に基づく制御系設計理論Ⅱ	*	1後④	1		○									兼1		
	小計 (29科目)		—	0	29	0	—			0	0	0	0	0	0	兼15	
	光送受信工学特論Ⅰ	*	1前①		1		○									兼1	
	光送受信工学特論Ⅱ	*	1前②		1		○									兼1	
	集積回路設計基礎特論Ⅰ	*	1前①		1		○									兼1	
	集積回路設計基礎特論Ⅱ	*	1前②		1		○									兼1	
	磁性電子工学特論Ⅰ	*	1前①		1		○									兼1	
	磁性電子工学特論Ⅱ	*	1前②		1		○									兼1	
	バイオ電子工学特論Ⅰ	*	1前①		1		○									兼3	
	バイオ電子工学特論Ⅱ	*	1前②		1		○									兼3	
	高周波デバイス工学特論Ⅰ	*	1前①		1		○									兼1	
	高周波デバイス工学特論Ⅱ	*	1前②		1		○									兼1	
	ナノプロセス工学特論Ⅰ	*	1後③		1		○									兼3	
	ナノプロセス工学特論Ⅱ	*	1後④		1		○									兼3	
	有機エレクトロニクス特論Ⅰ	*	1後③		1		○									兼1	
	有機エレクトロニクス特論Ⅱ	*	1後④		1		○									兼1	
	光・量子デバイス基礎論Ⅰ	*	1後③		1		○									兼1	
	光・量子デバイス基礎論Ⅱ	*	1後④		1		○									兼1	
	ナノ光情報デバイス工学特論Ⅰ	*	1後③		1		○									兼1	
	ナノ光情報デバイス工学特論Ⅱ	*	1後④		1		○									兼1	
	スピントロニクス工学特論Ⅰ	*	1後③		1		○									兼1	
	スピントロニクス工学特論Ⅱ	*	1後④		1		○									兼1	
LSIデバイス物理特論Ⅰ	*	1後③		1		○									兼1		
LSIデバイス物理特論Ⅱ	*	1後④		1		○									兼1		
ワイヤレス通信特論Ⅰ	*	1後③		1		○									兼1		
ワイヤレス通信特論Ⅱ	*	1後④		1		○									兼1		
実装工学特論Ⅰ	*	1後③		1		○									兼1		
実装工学特論Ⅱ	*	1後④		1		○									兼1		
小計 (26科目)		—	0	26	0	—			0	0	0	0	0	0	兼17		
小計 (55科目)		—	0	55	0	—			0	0	0	0	0	0	兼32		
広 域 科 目	確率・統計特論Ⅰ	*	1前①		1		○										
	確率・統計特論Ⅱ	*	1前②		1		○				1						
	線形代数応用特論Ⅰ	*	1前①		1		○								兼1		
	線形代数応用特論Ⅱ	*	1前②		1		○								兼1		
	先端情報社会学特論	*	1前①～②		1		○				1						
	ICT社会基盤デザイン特論	*	1前①		2		○				1				兼2	オムニバス	
	最適化理論基礎・演習	*	1・2前①～②		4		○								兼1	※演習	
	情報理工学特別講義	*	1・2後③～④		2		○								兼7	オムニバス	
	電気電子工学特別講義	*	1・2後③～④		2		○								兼1		
小計 (9科目)		—	0	15	0	—			2	1	0	0	0	0	兼12		
実 践 ・ 応 用 科 目	システム情報科学実習	*	1・2通		2						○						
	データサイエンス技法演習	*	1・2通		2						○				兼1		
	データサイエンス実習	*	1・2通		4							○			兼1		
	小計 (3科目)		—	0	8	0	—			1	0	0	0	0	0	兼1	
小計 (67科目)		—	0	14	0	—			3	1	0	0	0	0	兼43		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	合計（138科目）	—	16	135	0	—	—	—	20	24	0	0	0	兼53	

学位又は称号	修士（情報科学）、修士（理学）、 修士（工学）、修士（学術）	学位又は学科の分野	工学関係	
卒業要件及び履修方法		授業期間等		
<p>修士課程に2年以上在学し、以下の要件を満たす45単位以上の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、修士課程に1年以上在学すれば足りるものとする。</p> <p>【履修方法】 以下の要件を満たす45単位以上を修得すること。</p> <p>(a) コア科目（6単位以上） (b) アドバンスト科目（2単位以上） (c) 講究科目（16単位以上） <必修科目> 情報理工学研究Ⅰ（4単位） 情報理工学研究Ⅱ（4単位） 情報理工学演習（4単位） 情報理工学講究（4単位） (d) 拡充科目（10単位以上） 分野別科目のうち1分野から6単位以上、広域科目及び実践・応用科目から2単位以上修得すること。なお、指導教員の指導の下に修得した他学府等科目の単位は2単位を上限に広域科目の単位として認定する。 (e) その他 上記区分の選択科目から11単位以上</p> <p>【備考】 1. 各コースにおいて、拡充科目区分における「分野別科目」を以下のとおり取り扱う。</p> <p>(1) 情報アーキテクチャ・セキュリティコース ・コア科目区分およびアドバンスト科目区分の「データサイエンス分野」を分野別科目区分の同分野とする。 ・コア科目区分およびアドバンスト科目区分の「AI・ロボティクス分野」を分野別科目区分の同分野とする。</p> <p>(2) データサイエンスコース ・コア科目区分およびアドバンスト科目区分の「情報アーキテクチャ・セキュリティ分野」を分野別科目区分の同分野とする。 ・コア科目区分およびアドバンスト科目区分の「AI・ロボティクス分野」を分野別科目区分の同分野とする。</p> <p>(3) AI・ロボティクスコース ・コア科目区分およびアドバンスト科目区分の「情報アーキテクチャ・セキュリティ分野」を分野別科目区分の同分野とする。 ・コア科目区分およびアドバンスト科目区分の「データサイエンス分野」を分野別科目区分の同分野とする。</p> <p>(4) 情報アーキテクチャ・セキュリティコース、データサイエンスコース、AI・ロボティクスの3コースに共通 ・「エネルギーデバイス・システム分野」の次の8科目を「情報デバイス・システム分野」の科目としても取り扱う。 (電子回路工学特論Ⅰ、電子回路工学特論Ⅱ、計測工学特論Ⅰ、計測工学特論Ⅱ、電磁エネルギー工学特論Ⅰ、電磁エネルギー工学特論Ⅱ、マルチエージェントシステム基礎Ⅰ、マルチエージェントシステム基礎Ⅱ) ・「情報デバイス・システム分野」の次の2科目を「エネルギーデバイス・システム分野」の科目としても取り扱う。 (光送受信工学特論Ⅰ、光送受信工学特論Ⅱ)</p> <p>2. 拡充科目区分における「広域科目」、「実践・応用科目」について、以下のとおり取り扱う。 ・情報アーキテクチャ・セキュリティコース、AI・ロボティクスコースの2コースにおいては、次の3科目を同科目区分から除外する。 (最適化理論基礎・演習、データサイエンス技法演習、データサイエンス実習)</p> <p>3. 記載する科目のうち、授業科目の名称末尾に「*」を付した科目は、グローバルコース（英語による授業等により学位取得可能な教育課程）の開設科目として英語でも開講する。</p>		1 学年の学期区分	4 学期	
		1 学期の授業期間	8 週	
		1 時限の授業時間	90 分	

教育課程等の概要															
(システム情報科学府 情報理工学専攻 博士後期課程)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
学府共通科目	国際インターンシップ	*	1・2・3通	4				○	1						
	国際演示技法Ⅰ	*	1・2・3後③	1			○		18	13				兼5	
	国際演示技法Ⅱ	*	1・2・3後④	1			○		18	13				兼5	
	知的財産技法Ⅰ	*	1・2・3後③	1			○		18	13				兼5	
	知的財産技法Ⅱ	*	1・2・3後④	1			○		18	13				兼5	
	ティーチング演習Ⅰ	*	1・2・3後③	1			○		18	13				兼5	
	ティーチング演習Ⅱ	*	1・2・3後④	1			○		18	13				兼5	
	先端プロジェクト管理技法Ⅰ	*	1・2・3後③	1			○		18	13				兼5	
	先端プロジェクト管理技法Ⅱ	*	1・2・3後④	1			○		18	13				兼5	
	小計(9科目)		—	0	12	0		—	18	13	0	0	0	兼5	
専攻科目	情報理工学特別研究Ⅰ	*	1通	2				○	18	21				兼11	
	情報理工学特別研究Ⅱ	*	1・2通	2				○	18	21				兼11	
	情報理工学短期インターンシップ	*	1・2・3通	2				○	1						
	情報理工学長期インターンシップ	*	1・2・3通	4				○	1						
	情報理工学特別演習	*	1・2・3通	4			○		18	13				兼5	
	発見科学特別講究	*	1・2・3通	6				○	2	1				兼1	
	基礎情報学特別講究	*	1・2・3通	6				○	2	1					
	認知行動学特別講究	*	1・2・3通	6				○						兼2	
	情報論理学特別講究	*	1・2・3通	6				○	1						
	自然言語処理特別講究	*	1・2・3通	6				○						兼1	
	情報回路特別講究	*	1・2・3通	6				○	1						
	情報系統特別講究	*	1・2・3通	6				○		1					
	情報処理特別講究	*	1・2・3通	6				○		1					
	量子科学技術特別講究	*	1・2・3通	6				○	1						
	データサイエンス特別講究	*	1・2・3通	6				○		1					
	計算機科学基礎特別講究	*	1・2・3通	6				○	1						
	計算機構特別講究	*	1・2・3通	6				○	1						
	先端LSI特別講究	*	1・2・3通	6				○		1					
	先進ソフトウェア特別講究	*	1・2・3通	6				○	1	2					
	システム開発方法論特別講究	*	1・2・3通	6				○	3	1					
	情報ネットワーク特別講究	*	1・2・3通	6				○	2						
	実世界情報処理機構特別講究	*	1・2・3通	6				○	2						
	実世界メディア処理論特別講究	*	1・2・3通	6				○	1	1				兼1	
	デジタル通信特別講究	*	1・2・3通	6				○		1					
	分散情報処理機構特別講究	*	1・2・3通	6				○		2					
小計(25科目)		—	4	130	0		—	18	21	0	0	0	兼11		
合計(34科目)			—	4	142	0	—	18	21	0	0	0	兼11		

学位又は称号	博士（情報科学）、博士（理学）、博士（工学）、博士（学術）	学位又は学科の分野	工学関係
卒業要件及び履修方法		授業期間等	
<p>博士後期課程に3年以上在学し、以下の要件を満たす16単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、博士後期課程に1年以上在学すれば足りるものとする。</p> <p>【履修方法】 以下の要件を満たす16単位以上を修得すること。 (a)学府共通科目（2単位以上修得） (b)専攻科目（14単位以上修得） ＜必修科目＞情報理工学特別研究Ⅰ（2単位） 情報理工学特別研究Ⅱ（2単位） なお、専攻科目の選択科目のうち、情報理工学短期インターンシップ、情報理工学長期インターンシップ、情報理工学特別演習を除く20科目から6単位を選択必修とする。</p> <p>【備考】 記載する科目のうち、授業科目の名称末尾に「*」を付した科目は、グローバルコース（英語による授業等により学位取得可能な教育課程）の開設科目として、英語でも開講する。</p>		1 学年の学期区分	4 学期
		1 学期の授業期間	8 週
		1 時限の授業時間	9 0 分

教育課程等の概要																	
(システム情報科学府 電気電子工学専攻 修士課程)																	
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
コア科目	情報デバイス・システム分野	光送受信工学特論Ⅰ	*	1前①	1		○			1							
	光送受信工学特論Ⅱ	*	1前②	1		○			1								
	集積回路設計基礎特論Ⅰ	*	1前①	1		○			1								
	集積回路設計基礎特論Ⅱ	*	1前②	1		○			1								
	磁性電子工学特論Ⅰ	*	1前①	1		○				1							
	磁性電子工学特論Ⅱ	*	1前②	1		○				1							
	バイオ電子工学特論Ⅰ	*	1前①	1		○				1						兼2	
	バイオ電子工学特論Ⅱ	*	1前②	1		○				1						兼2	
	高周波デバイス工学特論Ⅰ	*	1前①	1		○				1							
	高周波デバイス工学特論Ⅱ	*	1前②	1		○				1							
	ナノプロセス工学特論Ⅰ	*	1後③	1		○				3							
	ナノプロセス工学特論Ⅱ	*	1後④	1		○				3							
	有機エレクトロニクス特論Ⅰ	*	1後③	1		○				1							
	有機エレクトロニクス特論Ⅱ	*	1後④	1		○				1							
	光・量子デバイス基礎論Ⅰ	*	1後③	1		○				1							
	光・量子デバイス基礎論Ⅱ	*	1後④	1		○				1							
	ナノ光情報デバイス工学特論Ⅰ	*	1後③	1		○					1						
	ナノ光情報デバイス工学特論Ⅱ	*	1後④	1		○					1						
	スピントロニクス工学特論Ⅰ	*	1後③	1		○				1							
	スピントロニクス工学特論Ⅱ	*	1後④	1		○				1							
	小計(20科目)		—	0	20	0	—		9	3	0	0	0	0	兼2		
エネルギーデバイス・システム分野	電子回路工学特論Ⅰ	*	1前①	1		○										兼1	
	電子回路工学特論Ⅱ	*	1前②	1		○										兼1	
	計測工学特論Ⅰ	*	1前①	1		○				1							
	計測工学特論Ⅱ	*	1前②	1		○				1							
	電気エネルギー工学特論Ⅰ	*	1前①	1		○				1							
	電気エネルギー工学特論Ⅱ	*	1前②	1		○				1							
	超伝導工学特論Ⅰ	*	1前①	1		○				1							
	超伝導工学特論Ⅱ	*	1前②	1		○				1							
	ロバスト制御系設計特論Ⅰ	*	1前①	1		○										兼1	
	ロバスト制御系設計特論Ⅱ	*	1前②	1		○										兼1	
	電磁エネルギー工学特論Ⅰ	*	1前①	1		○										兼1	
	電磁エネルギー工学特論Ⅱ	*	1前②	1		○										兼1	
	電気エネルギー環境基礎特論Ⅰ	*	1前①	1		○					1						
	電気エネルギー環境基礎特論Ⅱ	*	1前②	1		○					1						
	マルチエージェントシステム基礎Ⅰ	*	1前①	1		○					1						
	マルチエージェントシステム基礎Ⅱ	*	1前②	1		○					1						
	回路解析・設計演習	*	1後③~④	1				○								兼1	
計測システム工学Ⅰ	*	1後③	1		○					1							
計測システム工学Ⅱ	*	1後④	1		○					1							
	小計(19科目)		—	0	19	0	—		3	3	0	0	0	0	兼7		
	小計(39科目)		—	0	39	0	—		12	6	0	0	0	0	兼9		
アドバンスト科目	分情報デバイス・システム	LSIデバイス物理特論Ⅰ	*	1後③	1		○				1						
	LSIデバイス物理特論Ⅱ	*	1後④	1		○				1							
	ワイヤレス通信特論Ⅰ	*	1後③	1		○				1							
	ワイヤレス通信特論Ⅱ	*	1後④	1		○				1							
	実装工学特論Ⅰ	*	1後③	1		○					1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
テム	実装工学特論Ⅱ	*	1後④	1		○				1						
	小計 (6科目)		—	0	6	0	—			1	2	0	0	0		
エネルギーデバイス・システム分野	電磁エネルギー変換特論Ⅰ	*	1後③	1		○			1							
	電磁エネルギー変換特論Ⅱ	*	1後④	1		○			1							
	スマートシステム工学特論Ⅰ	*	1後③	1		○			1					兼1	オムニバス	
	スマートシステム工学特論Ⅱ	*	1後④	1		○			1					兼1	オムニバス	
	電磁エネルギー応用特論Ⅰ	*	1後③	1		○				1						
	電磁エネルギー応用特論Ⅱ	*	1後④	1		○				1						
	電気エネルギー応用特論Ⅰ	*	1後③	1		○				1						
	電気エネルギー応用特論Ⅱ	*	1後④	1		○				1						
	凸最適化に基づく制御系設計理論Ⅰ	*	1後③	1		○			1							
	凸最適化に基づく制御系設計理論Ⅱ	*	1後④	1		○			1							
	電気エネルギーシステム工学特論Ⅰ	*	1・2通	2		○			1							
	電気エネルギーシステム工学特論Ⅱ	*	1・2通	2		○			1							
小計 (12科目)		—	0	14	0	—			4	2	0	0	0	兼1		
小計 (18科目)		—	0	20	0	—			5	4	0	0	0	兼1		
講究科目	電気電子工学読解Ⅰ	*	1前①～②	3			○		17	10					兼6	
	電気電子工学読解Ⅱ	*	1後③～④	3			○		17	10					兼6	
	電気電子工学演示Ⅰ	*	2前①～②	3			○		16	10					兼6	
	電気電子工学演示Ⅱ	*	2後③～④	3			○		16	10					兼6	
	電気電子工学研究調査	*	1後③～④	4			○		17	10					兼6	
	電気電子工学研究演示	*	2前①～②	4			○		16	10					兼6	
	電気電子工学研究論議	*	2後③～④	6			○		1							
小計 (7科目)		—	26	0	0	—			17	10	0	0	0	兼6		
拡充科目 分野別科目	情報セキュリティ特論	*	1・2前①	2		○									兼2	オムニバス
	情報ネットワーク特論	*	1・2後④	2		○									兼2	オムニバス
	機械学習工学特論	*	1・2前②	2		○									兼1	
	コンピュータシステム・アーキテクチャ特論	*	1・2前①	2		○									兼1	
	プログラム設計論特論	*	1・2前②	2		○									兼3	オムニバス
	プロジェクトマネジメント特論	*	1・2後④	2		○									兼1	
	量子計算機科学技術特論Ⅰ	*	1・2後③	1		○									兼1	
	量子計算機科学技術特論Ⅱ	*	1・2後④	1		○									兼1	
	情報システムセキュリティ演習Ⅰ	*	1・2前①	1			○								兼1	
	情報システムセキュリティ演習Ⅱ	*	1・2後③	1			○								兼1	
	セキュリティエンジニアリング演習	*	1・2前②	2			○								兼3	オムニバス
	システムLSI設計支援特論Ⅰ	*	1・2後③	1		○									兼1	
	システムLSI設計支援特論Ⅱ	*	1・2後④	1		○									兼1	
	グローバル情報通信技術特論Ⅰ	*	1・2後③	1		○									兼1	
	グローバル情報通信技術特論Ⅱ	*	1・2後④	1		○									兼1	
	ソフトウェアプロセス特論	*	1・2前①	2		○									兼2	オムニバス
	組込みシステム特論	*	1・2前②	2		○									兼4	オムニバス
	組込みシステム演習	*	1・2前①	2			○								兼1	
	デジタル通信特論	*	1・2後③	2		○									兼1	
	計算機シミュレーション特論Ⅰ	*	1・2後③	1		○									兼1	
	計算機シミュレーション特論Ⅱ	*	1・2後④	1		○									兼1	
	情報数値解析Ⅰ	*	1・2後③	1		○									兼1	
	情報数値解析Ⅱ	*	1・2後④	1		○									兼1	
	プログラミング言語特論Ⅰ	*	1・2後③	1		○									兼1	
	プログラミング言語特論Ⅱ	*	1・2後④	1		○									兼1	
小計 (25科目)		—	0	36	0	—			0	0	0	0	0	兼24		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
データサイエンス分野	計算論Ⅰ	*	1・2前①	1		○									兼1	
	計算論Ⅱ	*	1・2前②	1		○									兼1	
	グラフ理論・組み合わせ論Ⅰ	*	1・2後③	1		○									兼1	
	グラフ理論・組み合わせ論Ⅱ	*	1・2後④	1		○									兼1	
	アルゴリズムとデータ構造Ⅰ	*	1・2前①	1		○									兼1	
	アルゴリズムとデータ構造Ⅱ	*	1・2前②	1		○									兼1	
	情報論的学習理論Ⅰ	*	1・2前①	1		○									兼1	
	情報論的学習理論Ⅱ	*	1・2前②	1		○									兼1	
	データマイニング特論Ⅰ	*	1・2前①	1		○									兼1	
	データマイニング特論Ⅱ	*	1・2前②	1		○									兼1	
	ネットワーク工学Ⅰ	*	1・2後③	1		○									兼1	
	ネットワーク工学Ⅱ	*	1・2後④	1		○									兼1	
	情報普及学特論Ⅰ	*	1・2後③	1			○								兼1	
	情報普及学特論Ⅱ	*	1・2後④	1			○								兼1	
	3次元コンピュータグラフィックス論Ⅰ	*	1・2後③	1		○									兼1	
	3次元コンピュータグラフィックス論Ⅱ	*	1・2後④	1		○									兼1	
	高性能並列計算法特論Ⅰ	*	1・2前①	1		○									兼1	
	高性能並列計算法特論Ⅱ	*	1・2前②	1		○									兼1	
	機械学習特論Ⅰ	*	1・2後③	1		○									兼1	
	機械学習特論Ⅱ	*	1・2後④	1		○									兼1	
	ソーシャルコンピューティング論Ⅰ	*	1・2後③	1			○								兼2	
	ソーシャルコンピューティング論Ⅱ	*	1・2後④	1			○								兼2	
小計 (22科目)		—	0	22	0	—			0	0	0	0	0	0	兼12	
AI・ロボティクス分野	ヒューマンインタフェースⅠ	*	1・2後③	1		○									兼1	
	ヒューマンインタフェースⅡ	*	1・2後④	1		○									兼1	
	自然言語処理Ⅰ	*	1・2前①	1		○									兼1	
	自然言語処理Ⅱ	*	1・2前②	1		○									兼1	
	ロボティクスⅠ	*	1・2後③	1		○									兼1	
	ロボティクスⅡ	*	1・2後④	1		○									兼1	
	ゲーム理論Ⅰ	*	1・2前①	1		○									兼1	
	ゲーム理論Ⅱ	*	1・2前②	1		○									兼1	
	パターン認識	*	1・2前②	2		○									兼1	
	心理物理学Ⅰ	*	1・2後③	1		○									兼1	
	心理物理学Ⅱ	*	1・2後④	1		○									兼1	
	コンピュータビジョン	*	1・2前①	2		○									兼1	
	アルゴリズム設計論Ⅰ	*	1・2前①	1		○									兼1	
	アルゴリズム設計論Ⅱ	*	1・2前②	1		○									兼1	
小計 (14科目)		—	0	16	0	—			0	0	0	0	0	0	兼8	
小計 (61科目)		—	0	74	0	—			0	0	0	0	0	0	兼44	
広域科目	確率・統計特論Ⅰ	*	1前①	1		○									兼1	
	確率・統計特論Ⅱ	*	1前②	1		○									兼1	
	線形代数応用特論Ⅰ	*	1前①	1		○			1							
	線形代数応用特論Ⅱ	*	1前②	1		○			1							
	先端情報社会学特論	*	1前①～②	1		○									兼1	
	I C T社会基盤デザイン特論		1前①～②	2			○								兼3	オムニバス
	情報理工学特別講義	*	1・2後③～④	2		○									兼7	オムニバス
	電気電子工学特別講義	*	1・2後③～④	2		○				1						
小計 (8科目)		—	0	11	0	—			2	0	0	0	0	0	兼12	
実践・応	電気電子工学企画演習	*	2前①～②	4			○		16	10					兼6	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
用 科 目	システム情報科学実習 *	1・2通		2				○	1						
	小計 (2科目)	—	4	2	0	—			16	10	0	0	0		
	小計 (71科目)	—	4	87	0	—			17	10	0	0	0	兼55	
合計 (135科目)		—	30	146	0	—			17	10	0	0	0	兼61	

学位又は称号	修士（情報科学）、修士（理学）、 修士（工学）、修士（学術）	学位又は学科の分野	工学関係
卒業要件及び履修方法		授業期間等	
<p>修士課程に2年以上在学し、以下の要件を満たす45単位以上の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、修士課程に1年以上在学すれば足りるものとする。</p>		1 学年の学期区分	4 学期
<p>【履修方法】 以下の要件を満たす45単位以上を修得すること。</p> <p>(a) コア科目 (6単位以上)</p> <p>(b) アドバンスト科目 (2単位以上)</p> <p>(c) 講究科目 (26単位以上)</p> <p style="padding-left: 20px;">＜必修科目＞電気電子工学読解Ⅰ(3単位)、電気電子工学読解Ⅱ(3単位)、 電気電子工学演示Ⅰ(3単位)、電気電子工学演示Ⅱ(3単位)、 電気電子工学研究調査(4単位)、電気電子工学研究演示(4単位)、 電気電子工学研究論議(6単位)</p> <p>(d) 拡充科目 (10単位以上)</p> <p style="padding-left: 20px;">分野別科目のうち1分野から4単位以上、広域科目及び実践・応用科目から6単位以上修得すること。なお、指導教員の指導の下に修得した他学府等科目の単位は2単位を上限に広域科目の単位として認定する。</p> <p>(e) その他 上記区分の選択科目から1単位以上</p>		1 学期の授業期間	8 週
		1 時限の授業時間	90分
<p>【備考】</p> <p>1. コア科目区分の「エネルギーデバイス・システム分野」に記載する次の8科目をアドバンスト科目区分における「情報デバイス・システム分野」の科目としても取り扱う。 (電子回路工学特論Ⅰ、電子回路工学特論Ⅱ、計測工学特論Ⅰ、計測工学特論Ⅱ、電磁エネルギー工学特論Ⅰ、電磁エネルギー工学特論Ⅱ、マルチエージェントシステム基礎Ⅰ、マルチエージェントシステム基礎Ⅱ)</p> <p>2. コア科目区分の「情報デバイス・システム分野」に記載する次の2科目をアドバンスト科目区分における「エネルギーデバイス・システム分野」の科目としても取り扱う。 (光送受信工学特論Ⅰ、光送受信工学特論Ⅱ)</p> <p>3. 各コースにおいて、拡充科目区分における「分野別科目」を以下のとおり取り扱う。</p> <p>(1) 情報デバイス・システムコース ・コア科目区分およびアドバンスト科目区分の「エネルギーデバイス・システム分野」を分野別科目区分の同分野とする。ただし、次の10科目を除く。 (電子回路工学特論Ⅰ、電子回路工学特論Ⅱ、計測工学特論Ⅰ、計測工学特論Ⅱ、電磁エネルギー工学特論Ⅰ、電磁エネルギー工学特論Ⅱ、電気エネルギーシステム工学特論Ⅰ、電気エネルギーシステム工学特論Ⅱ、マルチエージェントシステム基礎Ⅰ、マルチエージェントシステム基礎Ⅱ)</p> <p>(2) エネルギーデバイス・システムコース ・コア科目区分およびアドバンスト科目区分の「情報デバイス・システム分野」を分野別科目区分の同分野とする。ただし、次の2科目を除く。 (光送受信工学特論Ⅰ、光送受信工学特論Ⅱ)</p> <p>4. 記載する科目のうち、授業科目の名称末尾に「*」を付した科目は、グローバルコース（英語による授業等により学位取得可能な教育課程）の開設科目として、英語でも開講する。</p>			

教 育 課 程 等 の 概 要															
(システム情報科学府 電気電子工学専攻 博士後期課程)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
学 府 共 通 科 目	国際インターンシップ *	1・2・3通		4				○	1						
	国際演示技法Ⅰ *	1・2・3後③		1		○			16	5				兼3	
	国際演示技法Ⅱ *	1・2・3後④		1		○			16	5				兼3	
	知的財産技法Ⅰ *	1・2・3後③		1		○			16	5				兼3	
	知的財産技法Ⅱ *	1・2・3後④		1		○			16	5				兼3	
	ティーチング演習Ⅰ *	1・2・3後③		1			○		16	5				兼3	
	ティーチング演習Ⅱ *	1・2・3後④		1			○		16	5				兼3	
	先端プロジェクト管理技法Ⅰ *	1・2・3後③		1		○			16	5				兼3	
	先端プロジェクト管理技法Ⅱ *	1・2・3後④		1		○			16	5				兼3	
小計 (9科目)		—	0	12	0		—	16	5	0	0	0	兼3		
専 攻 科 目	電気電子工学特別演習 *	2・3通		4			○		15	5				兼3	
	電気電子工学インターンシップ *	2・3通		4			○		1						
	電気電子工学特別研究Ⅰ *	1後③～④	2				○		16	5				兼3	
	電気電子工学特別研究Ⅱ *	2後③～④	2				○		15	5				兼3	
	電子回路工学特別講究 *	1・2・3通		6				○						兼1	
	電気システム制御特別講究 *	1・2・3通		6				○	2						
	制御システム特別講究 *	1・2・3通		6				○	1					兼1	
	先端計測工学特別講究 *	1・2・3通		6				○	1						
	電力システム工学特別講究 *	1・2・3通		6				○	1						
	電磁エネルギー工学特別講究 *	1・2・3通		6				○		1					
	超伝導材料物性特別講究 *	1・2・3通		6				○	1						
	超伝導エレクトロニクス特別講究 *	1・2・3通		6				○		1					
	応用電子物性学特別講究 *	1・2・3通		6				○		1				兼1	
	電子デバイス工学特別講究 *	1・2・3通		6				○	2						
	光送受信工学特別講究 *	1・2・3通		6				○	1						
	ナノプロセス特別講究 *	1・2・3通		6				○	3						
	集積システム工学特別講究 *	1・2・3通		6				○	1	1					
	マイクロエレクトロニクス特別講究 *	1・2・3通		6				○		1					
	情報伝送工学特別講究 *	1・2・3通		6				○	1						
	スピントロニクス工学特別講究 *	1・2・3通		6				○	1						
小計 (20科目)		—	4	104	0		—	16	5	0	0		兼3		
合計 (29科目)		—	4	116	0		—	16	5	0	0		兼3		

学位又は称号	博士（情報科学）、博士（理学）、博士（工学）、博士（学術）	学位又は学科の分野	工学関係
卒業要件及び履修方法		授業期間等	
<p>博士後期課程に3年以上在学し、以下の要件を満たす16単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、博士後期課程に1年以上在学すれば足りるものとする。</p> <p>【履修方法】 以下の要件を満たす16単位以上を修得すること。 (a)学府共通科目（2単位以上修得） (b)専攻科目（14単位以上修得） <必修科目>電気電子工学特別研究Ⅰ（2単位） 電気電子工学特別研究Ⅱ（2単位） なお、専攻科目の選択科目のうち、電気電子工学特別演習、電気電子工学インターンシップを除く16科目から6単位を選択必修とする。</p> <p>【備考】 記載する科目のうち、授業科目の名称末尾に「*」を付した科目は、グローバルコース（英語による授業等により学位取得可能な教育課程）の開設科目として、英語でも開講する。</p>		1 学年の学期区分	4 学期
		1 学期の授業期間	8 週
		1 時限の授業時間	9 0 分